

■ 別紙

運用サービス（機能要件）			
No	機能要件	対応可否	備考（カスタマイズ費用等）
1	音声認識時にインターネット接続が不要なエンジンであること。		
2	音声認識された文字情報がリアルタイムで表示されること。		
3	文字のみの表示と、映像と合成した表示の2パターンの同時出力機能を有すること。		
4	カラーユニバーサルデザイン等のバリアフリーに配慮した見分けやすい色の組み合わせで表示すること。		
5	インポート、エクスポート機能を有する辞書登録機能が搭載されていること。 なお、納品時に議会に適した一般的な単語が登録されていること。		
6	議場・委員会室の音響・映像システムとの連動が可能であること。また、連動によって音声認識の開始・停止が制御されること。		
7	音声認識結果をテキストデータとして保存、エクスポートが可能であること。		
8	議場内の既設液晶モニターに音声認識表示ソフトウェアによって認識された音声は文字情報として表示されること。		
9	委員会室においては、可動式のモニターを設置し、音声認識表示ソフトウェアによって認識された音声は文字情報として表示されること。		
10	機器等は、省電力かつ省スペースで設置できるものとし、容易にメンテナンスが可能であること。		